

平成 24 年 8 月 7 日

ながのけん
～長野県のすべての子どもたちへ～
みのが　ながのけん　きょうどう
“いじめを見逃さない長野県”をめざす共同メッセージ

なが　の　けん　ち　じ　あ　べ　しゅ　いち
長　野　県　知　事　阿　部　守　一
ながのけんきょういくいんかいいんちよう　や　ざき　かず　ひろ
長野県教育委員会委員長　矢　崎　和　広

ながのけん　す
長野県に住んでいるすべての子どもたちに伝えたいことがあります。

わたし　ながのけん　ほんき　かんが
私たちは長野県からいじめをなくしたいと本気で考えています。いじめ
られている子どもがいたら、全力でその子を守りたいと思っています。

いままで、わたし
私たちおとなは、いじめられた子どもたち、いじめてしまった
子どもたち、いじめを訴えてきた子どもたちの声や気持ちを、十分に受け
とめきれなかったことがあったかもしれません。

いじめられるのは、その子が悪いからではありません。いじめられていい人
なんて誰一人いません。わたし　わたし　ぜったい　みのが　ひと　おも
私たちは、いじめを絶対に見逃してはいけないと思
っています。

いじめをなくすためには、みなさんのきょうりょく　ひつよう
協力がどうしても必要です。

あなたが、いじめを見かけたら、また自分がいじめを受けたら、ゆうき　だ
勇気を出し
て、できるだけ早く、はや　だれ　みちか　そうだん
誰か身近なおとなに相談してください。

あなたの声をちゃんと聴くことができるように、わたし　いっしょう
私たちは、これから一生
けんめい　どりょく
懸命に努力します。

自分のつらい気持ちをわかってくれるおとなが見つかるまで、ぜったい
あきらめないでください。あなたが困っている時に、かならず　たす
必ず助けてくれるおとなが
いるということを、どうかしんじてください。

みなさんがちよくせつ　そうだん　でんわ　ようい
直接相談できる電話を用意して待っています。どんなことでも
かまわないのでゆうき　だ　でんわ
勇気を出して電話してください。

- こどものけんりしえん　0 2 6 - 2 3 5 - 7 4 5 8　または
- 2 4 時間いじめ相談電話　0 5 7 0 - 0 7 8 3 1 0

平成 24 年 8 月 7 日

～長野県のすべての大人のみなさまへ～
“いじめを見逃さない長野県”を目指す共同メッセージ

長野県知事 阿部 守一
長野県教育委員会委員長 矢崎 和広

いま私たちは、いじめを見逃さず、いじめから子どもを守るという決意を、長野県のすべての大人のみなさんに向けて呼びかけます。

いじめは、いじめられる子どもはもちろんのこと、いじめをしてしまう子どもにとっても大変不幸なことです。どの子どもたちも苦しんでいます。

長野県の子どもたちが、互いにいじめたり、いじめられたりという関係にならないように、私たち大人が、身近にいる子どもたちをしっかりと見守っていかねばなりません。

連日のように、全国各地でいじめによる悲しく痛ましいニュースが報道されています。そして残念ながら長野県でもいじめは存在しています。

そうした現状に対して私たちは、“いじめをなくしたい”という一人ひとりの思いをあらたにし、今後、長野県の子どもたちがいじめによって辛く悲しい思いをすることがないように、子どもたちへの日々のまなざしを大切に、子どもたちの声に丁寧に耳を傾けなければなりません。

どのような理由があっても、いじめが正当化されることはありません。

いじめという行為は絶対に許されないという強い意志を、大人どうし、そして子どもたちと共有することが、いじめから子どもたちを守る第一歩です。

私たちも行政として、これまでの経験をしっかりと活かし、学校や保護者、市町村などのみなさんと密に連携しながら、いじめを見逃さない、いじめに苦しむ子どもを出さないための具体的な方策を、ひとつひとつ着実に、そして継続的に実施していきます。

もしあなたの身近に、いじめられたり、逆にいじめたりする子どもがいるならば、その事実を放置したり、対応をあきらめたりすることなく、私たちと共にいじめに向き合う勇気を持ってください。ぜひ私たちと一緒に考え、行動しましょう。

なお県では、以下の支援センターで、大人のみなさまからのご相談もお受けしています。いじめ対応についてどうぞお気軽にお電話ください。

● **こどもの権利支援センター** **026-235-7458**
(大人からのご相談もお受けします)